



函館市青年センターからのお知らせです

ゆうすかわらばん

発行／函館市青年センタースタッフ



函館市青年サークル協議会グループ
理事長
丸藤 競(まるふじきそお)

青年センターは幸いにも
本町・五稜郭地区のすぐそ
ばと市街地に近く、千代台
電停のすぐ向かいでアクセ
スもよく、午後十時まで利
用できるなど恵まれた環境
にあります。「イベントを開
きたい」「ライブをした

い」「展示場所を探している」「会議や
研修に使いたい」などのご要望がござ
います。一方でそれ以下の世代の方々から
は「一度も入ったことがない」「存在を
知らなかつた」との声をよく頂戴しま
す。青年センターは、センターの新
たな使用目的・可能性を切り開いてい
ます。さらに青年センターは、セントラルお客さまを応援します。「無理か
な?」と思うことでも遠慮せずにお問
い合わせください。

もくじ

ごあいさつ	1p
青年センター最近NEWS	2p
ちょっとだけ？	
青センBeforeAfter	3p
ダンディ細野のオススメ図書	4p
青年サークル突撃取材	4p
センターの周りは自然がいっぱい！	5p
見逃せない！ この夏＆秋の青セン予定表	6p
青年センターフェスティバルについて	7p
函サ協に加盟しませんか？	8p
ご利用方法・施設概要	8p

一緒につくづくしよう！

どんな人の中にも、"青年"の
口口があるはずです。青年セン
ターは、今年の4月、そういう全
ての方のための施設になりまし
た。

青年センターの主役は、利用す
る皆さんです。作り上げていくのは、
皆さんの方とアイデアと、実行力

です。青年センターのスタッフと利用
するさんは、管理する側と利用
する側という離れた立場ではな
く、スタッフと一緒に場に立ち、
一緒に考え、一緒に良くしていく
という同じ仲間です。一緒にやり
やすくする環境をつくることが、
スタッフの大切な任務のひとつと
考えます。

一緒につくりましょう！
どんな人の中にもある"青年"
の思いや夢や熱さを、カタチにしていき
ましょう！そして、全ての"青年"の力を結集し
て、函館を夢と希望にあふれたワクワク
する街にしていきましょう！



函館市青年センターセンター長
佐々木 康弘(ささきやすひろ)

この度、函館市青年センターが新しくなりました。



青年センター 最近 NEWS

青年センターがリニューアルして3ヶ月が経ちました。
そこでこれまでに起こったビッグニュースをお知らせします！

④ ライブ会場になった！



しみじみと心に響く演奏を聴かせてくださった「りぼん」の皆さんとダンスで参加してくださった道産子かおりさん

桜の開花宣言翌日なのに雪が降った4月26日、ロビーがライブ会場になりました！この日開催されたのは、芸術活動を通じて健常者と障がい者が交流する場を設けよう活動している「函館芸術会議」さん主催によるライブイベント「DIS-era(ディセラ)」。雪道を夏タイヤで走行して来た方など約50人の熱心なお客さまが集い、7組のアーティストの心のこもった歌と演奏に耳を傾けました。

① テレビが来た！



中村仁美レポーターにセンターの説明をするスタッフ

ケーブルテレビのNCVさんに2度も取材に来ていただきました！1回目は、青年センターのこれまでと変わった点について、2回目は、主催講座について、それぞれ紹介していただきました。

⑤ 講座開催中！



手間と時間をかけてカラダに良い調理に取り組んだマクロビオティック教室

青年センターでは6月から、今年度の主催講座を開講中です！すでに「名人が教える手打ちそば教室」や「女性のためのデジカメ講座」、「マクロビオティック教室」、「ステンドグラス体験」、「カラーコーディネイト講座」などの講座が実施され大変好評でした。今後も青年に限らず、主婦の方やお勤めのお父さん、シニア層から小学生の子どもさんまで幅広い年齢層のお客さまに楽しんで参加していただける企画を考えていますので、どうぞご参加ください！詳しくはp3、p5をご参考ください。



はんだゴテを使ってガラスを接着させていくステンドグラス体験

② 劇場になった！



大盛況だった
劇団G4によるオムニバス公演

青年センターを練習場所として利用していただいている「劇団G4」さんが、体育館を劇場に変えてくれました！暗幕も照明設備もなく、舞台設備が決して良いとはいえない体育館をあえて会場に選んでくださった劇団員の皆さん。約80人のお客さまを前に、シュールでおかしなG4ワールドを繽びあげてくれました。

③ 雑誌に載った！



jam函館6月号見開き2ページにどんどんと掲載！
特集記事「道南便り」

函館のタウン誌「jam函館」6月号で、青年センターの新しくなったポイントを紹介していただきました！さらに7月号では、表紙を開いてすぐのグラビア(?)でスタッフの明本が紹介されています。



センターを入ってすぐ、正面にある受付。
毎日、さわやかな笑顔でスタッフがお出迎えいたします！



回ビーの飲食が可能になりました！

電子レンジ完備、お湯も準備室に

※p5にも講座紹介があります。そちらもご覧ください。

ここで講座紹介しちゃいます！

保育 看護師が教える赤ちゃんと新米ママさんのためのベビーマッサージ

[7/2~] [受付] 9/1(火) 10:30~12:00 講師／ベビーマッサージ・チャイルドセラピスト
料 1,500円(教材費込み)
看護師 市村 美樹 先生

アロマ がんばる私に癒しの香り～ココロとカラダのアロマテラピー

[受付中] [受付] 7/21・8/18・9/15(火) 19:00~20:30 講師／リラクゼーションサロン
料 3,000円(教材費別) 香音代表 能登 美香子 先生

音楽 楽しく上達！60～70年代懐かしの歌謡曲教室

[受付中] [受付] 8/24・9/7・14(月) 13:00~14:30 講師／フォーク歌手 ムックリ横内 先生
料 1,500円

ちょっとだけ？ 青セン Before→After 4.1

ご存知のとおり、今年度四月よりNPO法人を中心とした「函館市青年サークル協議会グループ」が、青年センターの管理・運営をすることになりました。そこで、今までとはここが違う！というところをご紹介します。

まず、一番に受付がとっても開放的になりました。自動ドアを一歩進むと、優しい（？）スタッフが笑顔で迎えてくれます。何か困ったこと、聞きたいことがございましたら、お気軽にお声をかけてくださいね！

そして、受付の右側に進むと一階ロビーです。今年度からここで飲食が自由となりましたので、販売機も、缶ジュース一二〇円かレンジや準備室のお湯もお気軽にご利用ください。ちなみに、自動寄つてくださいね。ロビーの電子レンジ完備、お湯も準備室に

円から一〇〇円に値下げしました！ペットボトルも値下げしているので、のどが渴いたらぜひセンターへ☆
なかなかいっぱいになつたら口ビーのパソコンもご利用ください。利用は無料で、インターネットも使い放題になっています。無線LANも完備していますので、ノートパソコンの持ち込みも歓迎です。ちなみに、センターのブログは毎日更新していますので、ぜひご覧ください。

(文責／三浦)

無線LANが使えるようになりました！



館内図に記載されているインターネットコーナーにはデスクトップパソコンが設置されており、どなたでも自由にインターネットを使うことができます。また、全館無線LAN環境完備！もちろん無料です。

いつもの紅茶がおいしくなる！コツがわかる紅茶教室

[7/13~] [受付] 9/12(土) 13:30~15:30 講師／函館マザー・リーフ代表
料 1,000円(お菓子付き) 森 美津子 先生

ひと手間でいつものお茶をもっとおいしく！老舗お茶屋さんの日本茶教室

[7/17~] [受付] 9/17(木) 10:00~11:30 講師／丸山園茶舗代表
料 1,000円(お菓子付き) 井ヶ田 喬治 先生

体操 中高年のためのワンサイズダウン体操

[受付中] [受付] 7/7・14・21(火)(全3回) 13:30~14:30 料 2,000円 講師／函館市社会体育振興会会員 山本 道子 先生



『日本の舞台裏』

図書番号…382

歴史の謎研究会編修
青春出版社

最近、テレビでも歴史物が取り上げられているが、眞実は…？
歴史分析を面白おかしく解説し、話題となっている。その先駆けであろうか、この本では歴史上の出来事や、人物たちが身近に感じられる。教科書で知ることができるのは、歴史のほんの一部分だけ。
たとえば、「平城京は土に埋もれていたのに、法隆寺はなぜ残っているのか」「銀がまったく使われていないのに、どうして銀閣寺と呼ばれるのか」「織田信長初陣の勝敗は」などなど。
短編であつて、読み終わってしまうのが、この本の欠点かと！？



『勝てるには理由がある』

図書番号…72

仰木 杉 著
1997年発行 集英社

オリックスの全員野球「組織管理」の中、なぜ野茂やイチローなどのスーパースターが誕生したのか？イチローと仰木監督の対談が面白い！「野球で勝てる魔術とは…？」
野球に興味のない方でも楽しめる一冊です。



『お役所のご法度』

図書番号…04

宮本 政於 著
1995年発行 講談社

開国後、「富国強兵」の国策を効率よく短期間で実現するため、エリート集団たる官僚が国民を強力に指導し、資源や人材を有効かつ重点的に運用する必要があった。
著者は官僚経験者として、内部から改革の声を上げた！
いわば、霞ヶ関の【暴露本】である。さて、その続きは！？

(図書は2階ロビーです)
青年センターの図書は貸し出しを行っています。
1階受付までお気軽にお申し出ください。

七
ンターニ階のロビーには、およ
そ千冊の図書があります。
王道ミステリー・や雑学本、図鑑【国宝】
など、様々なジャンルを網羅している
ので、暇つぶしにはもってこいです。
その中でも、私のオススメの図書を三
冊ばかりご紹介したいと思います。
(文責／細野)

ダシディ細野の オススメ図書



ラッキー7

【バドミントン】

バドミントン初体験！という方も、このサークルに入って活動中です。20代～30代の男女16名、みんなで仲良く和気あいあいとした空気で活動しています。バドミントンの良さは？という質問に「冬もできるので体力づくりに最適です。足腰が強くなりますよ！」と答えてくださいました。



練習日

日曜日
18:00～
青年センター体育館にて活動中。

Zips(ジップス)

【バドミントン】

函館工業高校出身者が集まるチームとして1999年に設立。年間数回開催される函館バドミントン協会主催の大会にて、何度も優勝！常に上位入賞をはたし、優秀な成績を残しています。



練習日

月火日曜日
19:00～22:00
青年センター体育館にて活動中。ほかにも、金曜日には函館バドミントンクラブに参加し、指導も行っています。

さいしょのだいはっけん！

センターの周りは自然がいっぱい！



五月下旬、小学生の男の子が十五ほどおたまじやくしを連れてセンターにやつきました。家で飼育していたらしいですが、だいぶ成長して足も生えてきたので、放すことのできる場所を探していました。

その後、男子は週一回～二回程度、えさを持っておじいさんと二人で様子を見に来ています。

二コ二コ笑顔のお孫さんがセンターに入っていくのをおじいさんが外で待っています。また、二人仲良く自転車で帰っていく後ろ姿が微笑ましいです。

最近あちこちで、空からおたまじやくしや小魚が降ってくるという不思議なことが起きていますが、当センターのおたまじやくしは飛ばないことを祈っています。

当 センターの前庭には、一坪ほどの小さい池があります。

センターやオーシャンスタジアム、そのほか周辺の施設は緑に囲まれていて、朝の空気は大変すがすがしいです。ちょっとだけ早起きして、小鳥の鳴き声が聞こえるなかのんびり森林浴に来てみませんか？

(文責／高橋)

青

年センターの裏口には水はけの悪いところがあつて、そこにスズメバチ

がよく水を飲みに来ます。昨年のことですが、黄色スズメバチが次々と飛来し、水を飲み終えると同じ方向に去って行きます。しばらくはその様子眺めていたのですが、興味がわいてきたので後を追つてみました。すると、水のみ場から十メートルほど離れた小ぶりな木の、葉の中に隠れるようにスズメバチの巣がありました。怖いですね。蜂は普段人間を襲うようなことは滅多にないですが、巣に近づくものに対しては容赦しないと聞いています。

私は慌ててセンターに戻り、Googleでスズメバチを検索。写真を見ると、どうやら黄色スズメバチという種類のようでした。この種類は攻撃性が非常に高く、もつとも危険、と書いてあります。しかし、その幼虫は高級食材に、巣は飾りになるとも書いありました。

欲が恐怖に打ち勝つこととなりました(笑)。右下の写真はその戦利品です。一人で(他の人に言うと間違いなく止められるから)、ビニールと殺虫スプレーだけの装備



(素人だから)で獲得してきました。怖かった。危なかった。運が良かった。もう一度とやりません(苦笑)。

皆様、スズメバチの巣を見つけたら、すぐ保健所に連絡しましょう。専門家に任せ、自分たちでとるうとは、絶対にしないでくださいね。

ちなみに：蜂の駆除の相談は保健所生活衛生課環境衛生担当(32-1521)へ。

(文責／河崎)



料理講座

パパのメタボを改善しましょ！

薬膳料理教室

日 9/11(金) 13:30~15:30

料 1,000円(材料費別) 講師／料理研究家 林 幸子 先生

[7/10~ 受付]

人気モデルも注目！

ココロとカラダに優しい料理法

マクロビオティック教室③

日 9/4(金) 13:00~15:30

料 1,000円(材料費別) 講師／日本CI協会認定師範 運 泰子 先生

[7/3~ 受付]

居酒屋の大将が教える料理教室～ビールに合うおつまみ編

日 7/14(火) 10:30~12:30

料 2,000円(材料費込)

(受付中) 講師／居酒屋萬福とみや大将 富谷 真樹 先生

居酒屋の大将が教える料理教室

～朝獲りイカ刺し編

日 7/21(火) 11:00~13:00

料 2,000円(材料費込)

(受付中) 講師／居酒屋萬福とみや大将 富谷 真樹 先生

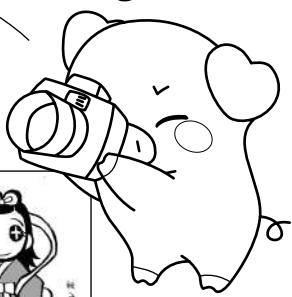
0138-51-3390

お問合せ・お申込みはセンターまで
【電話受付時間 9:00~22:00】



見逃せない！ この夏&秋の青セン予定表

Check!!



7月7日 (火) 七夕まつり

浴衣姿のスタッフがお出迎えいたします。——
配布されているぬりえに色を塗って持参してくれた方には、
素敵なプレゼントが…！



7月12日 (日) 第1回オモシロ卓球大会 10:00~15:00 【参加費】1チームダブルス／1,000円

青年センターで一風変わった卓球しませんか！？
3位入賞者までには豪華賞品がでます！
参加賞も用意しています。
おにぎりも付くので、みんなで楽しいひと時を過ごしましょう。

7月22日 (水) 楽しく学ぼう英会話 19:00~20:30 【参加費】無料

中学生以上ならだれでも参加OK！！
普段あまりふれることのない英会話ですが、
この機会に、楽しくゲーム感覚で英語を学びましょう！

8月2日 (日) 三遊亭好楽・三遊亭洋楽二人会 開場 12:30／開演 13:30

毎年夏恒例の、三遊亭円楽一門のおふたりによる落語会です。
「笑点」でピンクの着物を着ている好楽師匠と、市議会議員としても活動して
おられる洋楽師匠。ホンモノの落語を聴いて、日ごろの疲れを吹き飛ばしましょう！
チケットは前売り2,000円、当日2,500円です。

ゲストにはマジシャンのMr. プイプイさんがいらっしゃいます。



8月21日 (金) 国際交流のつどい 18:30~21:00 【参加費】無料

函館に留学している外国人の学生さんとゲームを行うほか、夕食と一緒に食べて交流します。
いろいろな国の人と触れ合えるめずらしい機会なので、ぜひ参加して友達の輪を広げてみてください。
(主催／北海道大学理系応援キャラバン隊)

8月22日 (土) 科学好き集まれ！ 10:00~15:00 【参加費】無料

北大生による高校生のための科学体験イベントです！
学校では教えてくれない話や、普段はできないような実験を体験することが出来ます。
参加費無料なので、興味を持った人はぜひ参加してみてください。

8月30日 (日) NPOまつり 10:00~15:00 会場／函館市地域交流まちづくりセンター

NPOとしてブースを出展いたします。
何を出展するかは、当日のお楽しみ…！！



9月13日 (日) 青年センターフェスティバル 10:00~15:00 【参加費】無料

青年センターの年間行事の中で、もっとも大きなイベントです！！
皆さんもステージで普段の練習の成果を発表してみませんか？
詳しくは7ページで！！！

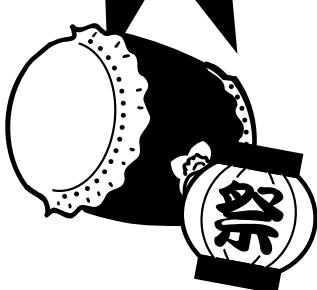
写真／函館躍魂いさり火の演舞
(昨年)

10月24日 (土) ベビー&キッズフェスティバル(子育てを考える会)

ベビー&キッズフェスティバル(子育てを考える会)を開催します。
ベビー用品フリマにオーガニック菓子販売、カフェコーナーなど内容は盛りだくさん！
0歳～小学校低学年のお子様・親御様、ぜひ足をお運びください。

青年センター フェスティバルについて

今年の青フェスは
9/13日



毎年恒例の青年センターフェスティバルが、今年は九月十三日(日)に開催されます。青年センターで行われるものの中では最も大きなイベントです。

お祭りならではの出店コーナーや青年センター利用サークルによるステージ発表、そのほか様々な企画が開催される予定です。

ここ数年、青年センターを利用している方同士の交流を深めることを主な目的として開催されていましたが、今年はそれだけではなく

実行委員・当日のボランティアスタッフを募集します！

(写真は過去の様子です)

利用者さんとスタッフが手を取り合って、企画を出し合い、準備を重ね、賑わいのある楽しいフェスティバルを作り上げたいと思っております！右下のとおり実行委員会を立ち上げます。



利用者懇談会が行われました！

6月23日に、NPO法人函館市青年サークル協議会の理事長、丸藤競さんの進行のもと、第1回利用者懇親会が1階ロビーにて行われました。普段から青年センターを利用しているサークルの皆様に多数ご出席いただきました。

内容としては大きく二つに分かれ、青年センターのよい点(よくなかった点)と、こうすればさらに利用しやすくなるという点について、活発な議論が行われました。

いただいたご意見につきましては、後日、センター長が回答の上、センター内に掲示を予定していますので、是非ご覧ください。



第一回実行委員会 「06青年センターフェスティバル実行委員会」

日時／七月十三日(月) 午後七時半から
場所／青年センター一階ロビー

※月二～三回の会議に出席ができる方で、企画、運営に携わってみたい方はふるって会議にご参加ください。

※当日のお手伝いは「出店の売り子さん」をメインに依頼することになります。実行委員会の企画によってはもっと楽しいお手伝いが待っているかも？！

(文責／NPO法人函館サ協事務局長 仙石)

編集後記

皆さまいかがお過ごしでしょうか。

今回の「ゆうすかわらばん 創刊号」は、リニューアルした青年センターについて皆様にご紹介したいということで、「基本中の基本」の内容を載せさせていただきました。この冊子を読んだご意見・ご感想は一階入り口の「ごいげんばこ」にどんどん入れていただきました。

これから、新しいセンタースタッフにとっては初めての「アツい夏」、そして夏が過ぎると「寒りの秋」がやってきます。どんどん新しい試みが増えていきますので、楽しみにしていていただけすると光榮です。

ちなみに、「ゆうすかわらばん」は、センタースタッフ全員で記事を書いています。次号の発行は十月の予定ですので、さらに皆様に楽しんで読んでいただける冊子を目指したいと思っています。

それでは、また次号(カブログ)でお会いしましょ。

青年センターから愛を込めて。
あるばいとすたつふまだなふ

